

TOPIC OF THIS MONTH

速報！当社ではリサイクルナイロンを定番化します

リサイクル素材は主にポリエステルが主流となっています。当社でもリサイクルのポリエステルを扱っていますが、今回ご紹介する物はリサイクルのナイロンです。当社はリサイクル商材が流行ることを察知しいち早く協力工場を見つけ、ついに定番化することが決定いたしました。



今回は当社新製品のリサイクルナイロンについてご紹介いたします。

まずは、なぜリサイクルナイロンをやり始めたのかその理由からご説明いたします。近年世界中でSDG's(持続可能な開発目標)への取り組みが強化されています。ファッションブランドではプラダが扱っている全てのナイロン製品を2021年までに全てリサイクル品に変更する動きがございます。アウトドア商品で有名なパタゴニアは、2020年のギアに使われたナイロンのうち81%がリサイクル由来となっています。その他も、様々な業界で環境問題への取り組みを示す動きが高まって

います。それに伴い今後はリサイクル商品のご注文・お問い合わせが増える予想し、当社は世界中での販売実績もある台湾のトップ原糸メーカーの協力の元、リサイクルナイロンテープを開発し、定番商品としてスタートいたしました。

ここからは当社で取り扱うリサイクルナイロンについてご説明いたします。リサイクル糸には大きく分けて2つの種類がございます。Pre-consumerとPost-consumerです。この2つの違いをざっくりご説明しますと、リサイクル原料が消費者に届く前の素材か届いた後の素材かの違いです。当社では消費者に届く前。つ

まり、工場に出た廃材をリサイクルして作っております。品質・性能に関してですが、染色性に関しては問題なく堅牢度を保つことができます。風合いに関しては通常当社で取り扱っているナイロン糸に比べると柔らかくなります。もし実際に見てみたいという方はサンプル帳等もご準備しておりますので、ご希望の方は営業の方までご連絡ください。

今後は、リサイクル品の取り扱い(ポリエステルやその他素材)を増やし、環境問題への取り組みにも力を入れて行きたいと思っておりますので、エコ素材にご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

編集者のひとこと 営業グループ 石田 流星

普段自分たちが生活を豊かにする為に使っている物は大量の資源を使って生み出し、大量廃棄の繰り返しです。少しでもより良い環境を作っていくためにぜひリサイクルナイロンをよろしく願います。

オンライン事業をスタート！
めざせテープマスター！



←詳しくは
こちらから



 **本橋テープ株式会社**

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉3216-5

TEL 0548-32-2567 FAX 0548-32-2735

✉ motohashi-tape@ny.tokai.or.jp